

別紙 12 汚泥焼却設備撤去機器リスト（機械設備）

番号	名称	仕様	重量 (ton)	数量	アスベスト使用	ダイオキシン含有可能性	備考
1	ケーキ定量フィーダ	マルチスクリュ取出	47	1	有り	無し	軸受カバー:V/#1500
2	ケーキ供給ポンプ	一軸ねじ式ポンプ	2.3	2	無し	無し	
3	ケーキ投入機	スクリュコンベヤ(二軸)	1.3	2	無し	無し	
4	脱水ケーキ受入弁	電動ボール弁	1.0	2	無し	無し	
5	ケーキ供給ポンプ吐出弁	電動ボール弁	0.45	2	無し	無し	
6	脱水ケーキ戻し弁	電動ボール弁	0.45	1	無し	無し	
7	脱水ケーキ投入弁	電動ボール弁	0.45	2	無し	無し	
8	流動焼却炉	流動床式	148	1	無し	有り	
9	補助燃料装置(焼却炉バーナ)	空気噴射式オイルバーナ	0.7	1	無し	無し	
10	補助燃料装置(砂中ガン)	砂中タイプ	0.5	1式	無し	無し	
11	空気予熱器	シェル&チューブ式	28.7	1組	無し	有り	
12	流動ブロワ	多段ターボブロワ	5.0	1	無し	無し	
13	バーナブロワ	ターボブロワ	0.76	1	無し	無し	
14	砂冷却コンベヤ	水冷式スクリュコンベヤ	1.7	1	無し	有り	
15	砂搬送コンベヤ	バケットコンベヤ	2.2	1	有り	有り	グランドパッキン:グラファイト石綿
16	砂ホッパ	鋼板製丸形	4.5	1	有り	有り	パッキン:T/#1100、グランド:T/#9075-f ホッパ下部ロータリーバルブに使用
17	灰搬送コンベヤ	ケースコンベヤ	2.4	1	無し	有り	
18	灰ホッパ	鋼板製丸形	10	1	無し	有り	
19	灰加湿機	2連バルミキサ	4.0	1	無し	有り	
20	白煙防止予熱器	シェル&チューブ式	20.1	1組	無し	有り	
21	白煙防止ファン	ターボブロワ	0.7	1	無し	無し	
22	冷却塔	立形スプレー式	8.2	1	無し	有り	
23	バグフィルタ	バルスジェット式	16.8	1	無し	有り	
24	排煙処理塔	立型洗浄塔	10.9	1	無し	有り	
25	循環ポンプ	渦巻ポンプ	0.37	2	無し	有り	
26	苛性ソーダタンク	円筒立形	3.03	1	無し	無し	攪拌機0.42ton
27	苛性ソーダ供給ポンプ	ダイヤフラムポンプ	0.075	2	無し	無し	
28	誘引ファン	プレートファン	1.7	1	無し	有り	
29	煙突	鋼板製上置形	1.5	1	無し	有り	
30	床排水ポンプ	水中汚泥ポンプ	0.07	5	無し	無し	
31	冷却塔給水ポンプ	多段渦巻ポンプ	0.05	2	無し	無し	
32	冷却塔給水槽	円筒立形	0.37	1	無し	無し	
33	脱臭ファン	ターボファン	0.097	1	無し	無し	
34	脱臭塔	活性炭吸着塔	1.15	1	無し	無し	
35	燃料タンク	地下式鋼板製円筒横置	3.19	1	無し	無し	
36	オイル移送ポンプ	歯車ポンプ	0.15	2	無し	無し	
37	オイルサービスタンク	円筒立形	0.25	1	無し	無し	
38	オイルポンプ	歯車ポンプ	0.1	2	無し	無し	
39	空気圧縮機	スクリュ-圧縮式	1.35	2	無し	無し	
40	除湿機	冷凍式	0.413	1	無し	無し	
41	空気槽	円筒立形	1.32	1	無し	無し	
42	給水ポンプ	多段渦巻ポンプ	0.248	2	無し	無し	
43	砂ろ過水ポンプ	多段渦巻ポンプ	0.209	2	無し	無し	
44	焼却排水ポンプ	渦巻ポンプ	0.5	2	無し	無し	
45	ダイオキシン類除去施設	エアシャワー	0.48	1	無し	有り	エアシャワーのみの重量

備考

①アスベスト使用

・完成図書からガケスト類、保温材、耐火物の仕様内容を確認した。それにあわせ、年次点検で行っている各機器のメンテナンス状況から判断し、アスベスト含有製品が使用している箇所が未交換の機

②ダイオキシン含有可能性

・毎年行っている年次点検で、焼却炉内から作業環境測定を実施している。その結果、多少なりとも(=ゼロではない意味)ダイオキシンが含まれているため焼却炉以降、後段の排ガスライン機器について

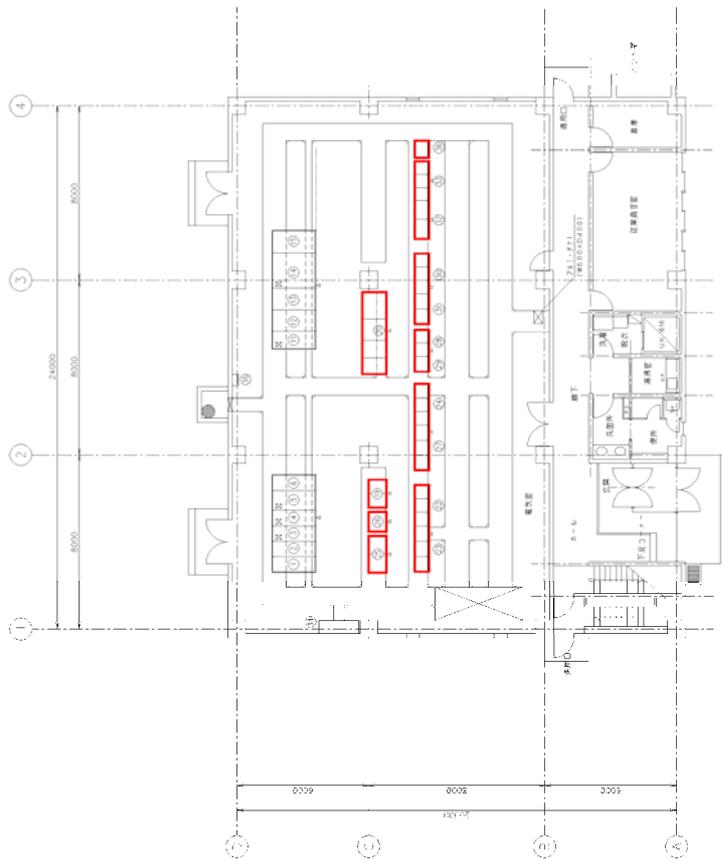
・飛灰についても、2019年12月にダイオキシン分析を行っている。その結果、多少なりとも含まれていたため、灰出しライン機器について【有り】とした。

・砂出しライン機器についても、流動砂とあわせて飛灰も排出される可能性があるため【有り】とした。

・エアシャワーに関しては、上記回答より年次点検対応を行った衣服等に付着した粉塵等が排出されている可能性が考えられるため【有り】とした。

③本リストは参考として示すものであり、現地に設置されているプラント機械・電気設備は撤去すること。

別紙 13 汚泥焼却設備撤去範囲 (電気)

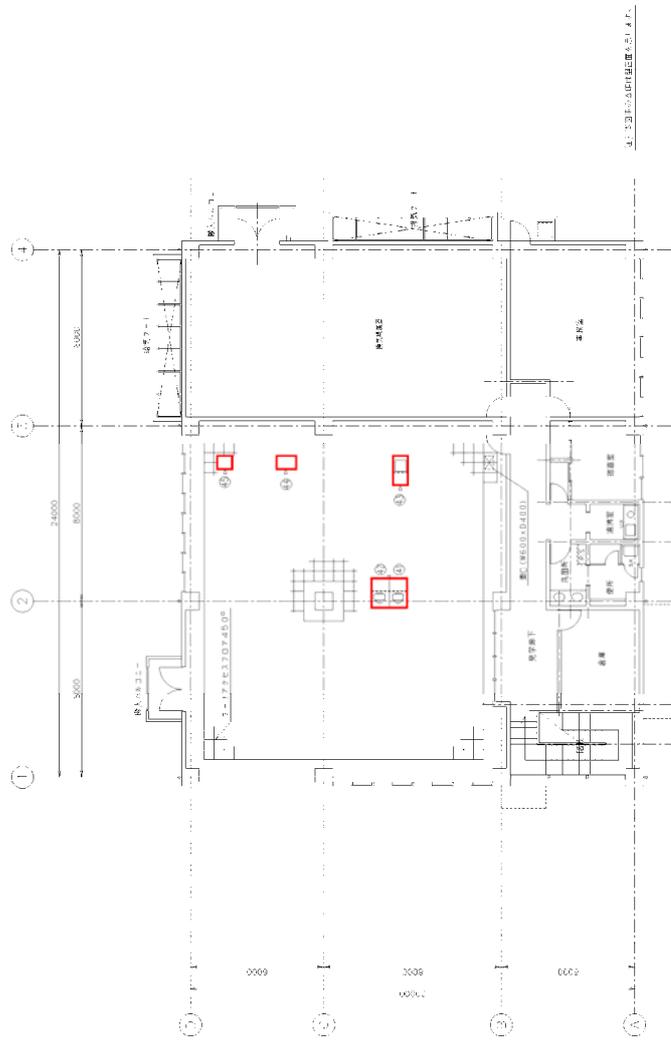


1. 1階平面図

機器リスト

NO	記号	名	備	数量(台)	備
①	F1MC.4	NO.1-227/A型		1000台	
②	F1MC.3	NO.1-127/A型		1000台	
③	F1MC.2H			800台	
④	F1MC.2L	NO.100型		900台	
⑤	F1MC.1L	NO.1型		1000台	
⑥	F1MC.2H	制御装置		1000台	
⑦	F1MC.2L	制御装置		1000台	
⑧	F2SC.2	制御装置		1200台	
⑨	F2SC.2	制御装置		1500台	
⑩	F1TC.3	NO.5制御装置		1400台	
⑪	F1TC.1	NO.100型		3000台	
⑫	F1LR.1	NO.100型		1000台	
⑬					
⑭	F6DC.1	制御装置 (撤去)		800台	
⑮	F6DC.2	制御装置 (撤去)		2550台	
⑯	F6UP.1	制御装置 (撤去)		950台	
⑰	F6UP.2	制御装置 (撤去)		950台	
⑱	F6UP.3	制御装置 (撤去)		950台	
⑲					
⑳	DFC-1	汚泥処理機			
㉑	DFW-1	汚泥処理機			
㉒	FDC143	NO.143型		1800台	
㉓	F1MC.11	14 NO.11型		1200台	
㉔	F1MC.2	NO.100型		600台	
㉕	F1MC.2H	NO.100型		1850台	
㉖	F1MC.2L	NO.100型		1800台	
㉗	F1MC.2	NO.100型		350台	
㉘	F1MC.2H	NO.100型		1200台	
㉙	F1MC.2L	NO.100型		2000台	
㉚	F1MC.1	NO.100型		800台	
㉛	F1MC.2	NO.100型		3000台	
㉜	F1MC.2H	NO.100型			
㉝	F1MC.2L	NO.100型			
㉞	F1MC.2	NO.100型			

撤去範囲



2樓平面圖

圖 3.2.3

NO.	號	名	材	數量 (單位)	單位
①	FGGRT.1	汽機房設備(汽機房)		2000.0	樁
②	FGGRT.2	汽機房設備(汽機房)		2000.0	樁
③	FOGPR.1	汽機房設備(汽機房)		2000.0	樁
④	FOFS	汽機房設備(汽機房)		3500.0	樁
⑤	FOFS.2	汽機房設備(汽機房)		3000.0	樁

樁基圖

別紙 14 ダイオキシン類測定結果

岩木川浄化センター ダイオキシン類測定結果 (1/2)

(1) 放流水

試料名	試料採取日	実測濃度 pg/l	毒性等量 pg-TEQ/l	排出基準 pg-TEQ/l
放流水	R2. 8. 11	9. 5	0. 00051	10

(2) ばいじん (焼却灰) 及び脱水汚泥

試料名	試料採取日	実測濃度 ng/g	毒性等量 ng-TEQ/g	排出基準 ng-TEQ/g
ばいじん (焼却灰)	R2. 8. 11	0. 016	0. 000000030	3
脱水汚泥	R2. 8. 11	0. 82	0. 00064	3

(3) 排出ガス

測定項目	測定月日		R2. 8. 12	R3. 1. 14	排出基準
排ガス量	湿り	m ³ /h	12, 900	11, 600	
	乾き	m ³ /h	12, 320	11, 100	
ダイオキシン類濃度	実測濃度	ng/m ³	0. 15	—	—
	毒性等量	ng-TEQ/m ³	0. 00099	—	1
ばいじん濃度	実測値	g/m ³ N	<0. 001	0. 001	—
	換算値	g/m ³ N	<0. 002	0. 002	0. 08
硫黄酸化物濃度	実測値	cm ³ /m ³ N	1	<1	—
	換算値	m ³ N/h	0. 012	<0. 011	K値=17. 5
	基準排出量	m ³ N/h	18. 0	17. 0	—
窒素酸化物濃度	実測値	cm ³ /m ³ N	7	17	—
	換算値	cm ³ /m ³ N	13	34	250
塩化水素濃度	実測値	mg/m ³ N	3	1	—
	換算値	mg/m ³ N	7	2	700
全水銀濃度	実測値	μg/m ³ N	1	2	—
	換算値	μg/m ³ N	2	4	50
残存酸素濃度		vol %	16. 5	16. 6	—

岩木川浄化センター ダイオキシン類測定結果 (2/2)

作業環境測定

(1) 1回目 測定日: 令和2年8月12日

試料名	測定項目		ダイキシン類濃度	管理すべき濃度	管理区域	
1Fバグフィルタ-下 灰搬送コンベア周辺	粒子状	実測濃度	pg/m3	0.12	-	-
		毒性等量	pg-TEQ/m3	0.018	-	-
	ガス状	実測濃度	pg/m3	1.4	-	-
		毒性等量	pg-TEQ/m3	0.018	-	-
	空気中のダイオキシン類濃度		pg-TEQ/m3	0.036	-	-
	A測定		pg-TEQ/m3	0.0608	2.5	第1管理区域
B測定		pg-TEQ/m3	0.064	2.5	第1管理区域	
2F灰ホッパー下	粒子状	実測濃度	pg/m3	0.24	-	-
		毒性等量	pg-TEQ/m3	0.018	-	-
	ガス状	実測濃度	pg/m3	1.0	-	-
		毒性等量	pg-TEQ/m3	0.018	-	-
	空気中のダイオキシン類濃度		pg-TEQ/m3	0.036	-	-
	A測定		pg-TEQ/m3	0.0430	2.5	第1管理区域
B測定		pg-TEQ/m3	0.038	2.5	第1管理区域	
3F焼却炉周辺	粒子状	実測濃度	pg/m3	0.078	-	-
		毒性等量	pg-TEQ/m3	0.018	-	-
	ガス状	実測濃度	pg/m3	2.5	-	-
		毒性等量	pg-TEQ/m3	0.019	-	-
	空気中のダイオキシン類濃度		pg-TEQ/m3	0.037	-	-
	A測定		pg-TEQ/m3	0.0611	2.5	第1管理区域
B測定		pg-TEQ/m3	0.063	2.5	第1管理区域	

(2) 2回目 測定日: 令和3年1月14日

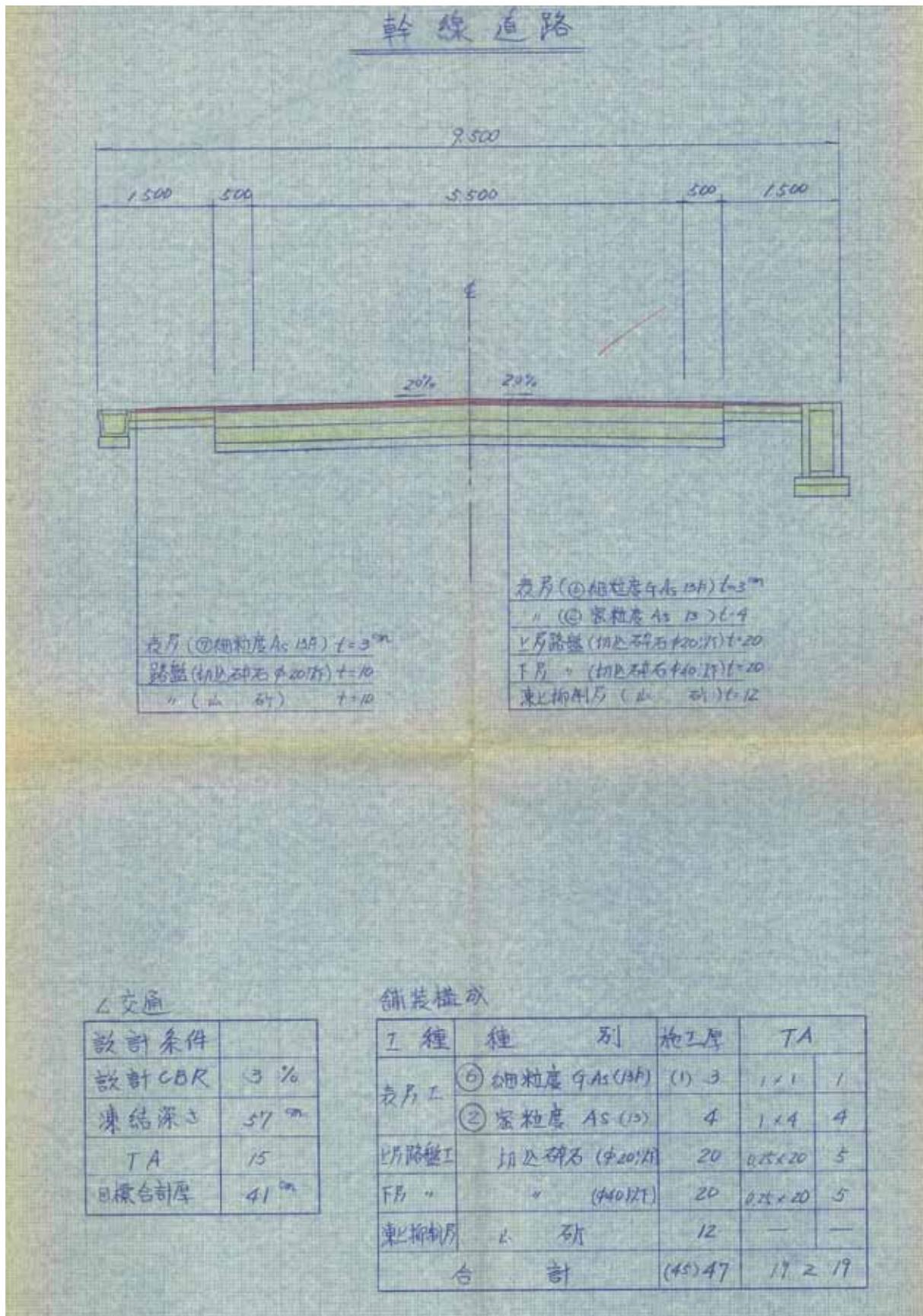
試料名	測定項目		ダイキシン類濃度	管理すべき濃度	管理区域	
1Fバグフィルタ-下 灰搬送コンベア周辺	A測定		pg-TEQ/m3	0.019	2.5	第1管理区域
	B測定		pg-TEQ/m3	0.025	2.5	第1管理区域
2F灰ホッパー下	A測定		pg-TEQ/m3	0.019	2.5	第1管理区域
	B測定		pg-TEQ/m3	0.023	2.5	第1管理区域
3F焼却炉周辺	A測定		pg-TEQ/m3	0.033	2.5	第1管理区域
	B測定		pg-TEQ/m3	0.033	2.5	第1管理区域

別紙 15 分析管理項目

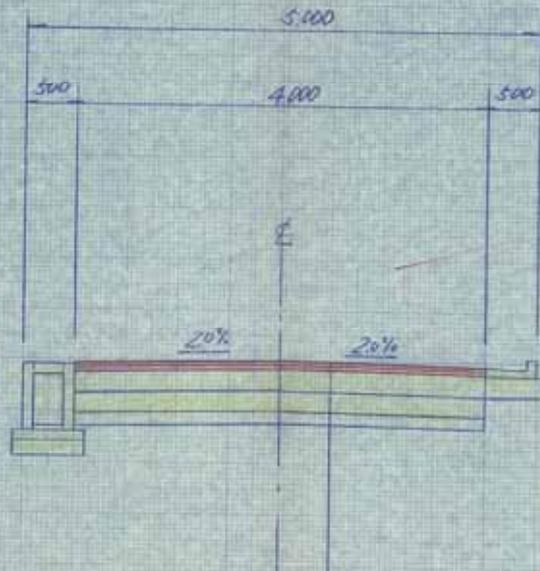
区分	項目	計測地点	頻度		備考
			稼動初期 1 年	安定運転期	
騒音	夜間	処理場敷地境界	2 回 / 年	1 回 / 年	
振動	夜間	処理場敷地境界	1 回 / 年	1 回 / 年	
排出ガス	硫黄酸化物	排出口	1	1	2
	窒素酸化物				
	ばいじん				
臭気	臭気濃度 3	本施設外壁から 5m の位置 4 箇所及び脱臭装置排出口、換気口（全箇所）	4 回 / 年	2 回 / 年	
肥料品質	ひ素	肥料	4 回 / 年	4 回 / 年	
	カドミウム				
	水銀				
	ニッケル				
	クロム				
	鉛				

- 1 大気汚染防止法を踏まえた事業者からの提案によるものとする。
- 2 第三者機関による測定とする。
- 3 別紙 1 に示す 6 物質を対象とする。

別紙 16 舗装構成



场内道路



面层 (1) 细粒式 AC-11F 6-5^{cm}
 (2) 中粒式 AC-13 6-4
 上层路垫 (块石 40mm) 6-20
 下层 = (块石 40mm) 6-20
 素土垫层 (块石) 6-12

別紙 17 スtockマネジメント計画

表4-4-5 改築基本方針一覧(機械)1/5
 国土交通省作成

設備 番号	資産名称	大分類	中分類	小分類	設置年度	①標準 耐用年 数	②経 過年 数	③修 繕 方 法	更新 方法	更新 時期	更新 時期 の 有 無	改築基本方針		備考	
												更新	維持		
40041	1号浄水装置用浄水ポンプ	付帯設備	ポンプ類	浄水ポンプ	1986 S61	10	7	33	標準	対象外	設備	■	□	-	-
40042	No.1原水ポンプ(流砂ポンプ)棟	付帯設備	脱臭設備	ファン	2008 H20	10	7	11	状態	対象外	設備	■	□	-	-
40043	No.2原水ポンプ(流砂ポンプ)棟	付帯設備	脱臭設備	ファン	2008 H20	10	7	11	状態	対象外	設備	■	□	-	-
40044	活性汚泥着床流砂ポンプ(棟)	付帯設備	脱臭設備	活性汚泥着床装置	2008 H20	10	7	11	状態	対象外	設備	■	□	-	-
40047	No.3浄水ポンプ	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	1990 H2	15	7	29	1.8	状態	対象	■	□	-	-
40048	No.4浄水ポンプ	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	2010 H22	15	7	9	0.6	状態	対象	■	□	-	-
40052	No.3浄水ポンプ用電動機	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	電動機	1990 H2	20	7	29	1.5	状態	対象外	■	□	-	-
40053	No.4浄水ポンプ用電動機	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	電動機	2010 H22	15	7	9	0.6	状態	対象外	■	□	-	-
40057	No.3浄水ポンプ吐出弁	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	吐出弁	1990 H2	15	7	29	1.8	標準	対象外	■	□	-	-
40058	No.4浄水ポンプ吐出弁	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	吐出弁	2010 H22	15	7	9	0.6	状態	対象外	■	□	-	-
40062	No.3逆止弁(流砂ポンプ)棟	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	逆止弁	1990 H2	15	7	29	1.8	標準	対象外	■	□	-	-
40063	No.4逆止弁(流砂ポンプ)棟	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	逆止弁	2010 H22	15	7	9	0.6	状態	対象外	■	□	-	-
40071	No.3駆込手動吐切弁	付帯設備	配管類	吐切弁	1986 S61	30	7	33	1.1	標準	対象外	■	□	-	-
40076	No.3吐出手動吐切弁	付帯設備	配管類	吐切弁	1990 H2	30	7	29	1.0	標準	対象外	■	□	-	-
40228	No.3接触式電磁弁タク	水処理設備	消毒設備	消毒貯留タンク	2004 H16	10	7	15	1.5	状態	対象外	■	□	-	-
40229	No.4接触式電磁弁タク	水処理設備	消毒設備	消毒貯留タンク	2004 H16	10	7	15	1.5	状態	対象外	■	□	-	-
40230	No.2接触式電磁弁注入ポンプ	水処理設備	消毒設備	薬品注入機	2004 H16	10	7	15	1.5	状態	対象外	■	□	-	-
40232	No.3接触式電磁弁注入ポンプ	水処理設備	消毒設備	薬品注入機	2016 H28	10	7	3	0.3	状態	対象外	■	□	-	-
40233	No.4接触式電磁弁注入ポンプ	水処理設備	消毒設備	薬品注入機	2004 H16	10	7	15	1.5	状態	対象外	■	□	-	-
40231	No.1特小通断用排水再利用機	水処理設備	用水設備	ろ過機	2001 H13	15	7	18	1.2	状態	対象外	■	□	-	-
40232	No.1原水ポンプ	水処理設備	用水設備	ポンプ	2001 H13	15	7	18	1.2	状態	対象外	■	□	-	-
40239	No.2原水ポンプ	水処理設備	用水設備	ポンプ	2001 H13	15	7	18	1.2	状態	対象外	■	□	-	-
40234	No.3原水ポンプオートストレーナ	水処理設備	用水設備	自動洗浄ストレーナ	2001 H13	20	7	18	0.8	状態	対象外	■	□	-	-
40235	No.1接触式浄水ポンプ	水処理設備	用水設備	ポンプ	2001 H13	15	7	18	1.2	状態	対象外	■	□	-	-

改築基本方針の更新が となっているものが更新対象設備

表4-1 投資基本方針一覧(機械2/5
基本計画7ページ)

調査 番号	資産名称	大分類	中分類	小分類	設置年度	① 標準 耐用 年数	② 耐用 年数	③ 耐用 年数	管理 方法	廃棄 処理 方法	資産の売却・ 管理の有無	時期		投資		投資基本方針		備考				
												設置年度 2011(01)	事業最終年 度 2024(01)	資本の売却・ 投資の有無	事業最終年 度 2024(01)	事業最終年 度 2024(01)	事業最終年 度 2024(01)		更新	延長 寿命	維持	
																						必要 性
40376	№1-2線形管線取水ポンプ	水処理設備	取水設備	ポンプ	2001	H13	15	7	18	12	更新	対象外	設備	-	-	2.5	2.6以下	○	□	-	-	
40377	№1-1線形管線処理水ポンプ	水処理設備	取水設備	ポンプ	2001	H13	15	7	18	12	更新	対象外	設備	-	-	3.3	3.1	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40378	№1-2線形管線処理水ポンプ	水処理設備	取水設備	ポンプ	2001	H13	15	7	18	12	更新	対象外	設備	-	-	2.5	2.6以下	○	□	□	-	-
40379	№1-1線形管線用材+ストレーナ	水処理設備	取水設備	自動洗浄ストレーナ	2001	H13	20	7	18	09	更新	対象外	設備	-	-	4.3	4.4	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40380	№1-1線形管線設置	水処理設備	消毒設備	薬品注入機	2001	H13	10	7	18	18	更新	対象外	設備	-	-	3.0	3.0	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40381	№1-1線形水ポンプ(処理水再利用機)	汚泥処理設備	汚泥脱水機	汚泥ポンプ	2001	H13	15	7	18	12	更新	対象外	設備	-	-	4.3	4.4	-	□	□	-	-
40382	№1-2線形水ポンプ(処理水再利用機)	汚泥処理設備	汚泥脱水機	汚泥ポンプ	2001	H13	15	7	18	12	更新	対象外	設備	-	-	4.3	4.4	-	□	□	-	-
40383	№1-1線形水ポンプ+ゲート	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	2001	H13	25	7	18	07	更新	対象外	設備	-	-	-	-	-	□	□	-	-
40384	№1-2線形水ポンプ+ゲート	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	2001	H13	25	7	18	07	更新	対象外	設備	-	-	-	-	-	□	□	-	-
40385	欄柵入り用土装置	付帯設備	欄柵入り用土装置	欄柵入り用土装置	2001	H13	20	7	18	09	更新	対象外	設備	-	-	-	-	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40386	№1-1型気圧制御処理水再利用機	付帯設備	配管	配管	2001	H13	15	7	18	12	更新	対象外	設備	-	-	4.3	4.4	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40387	№1-2型気圧制御処理水再利用機	付帯設備	配管	配管	2001	H13	15	7	18	12	更新	対象外	設備	-	-	4.3	4.4	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40388	無菌部処理水再利用機	付帯設備	配管	配管	2001	H13	15	7	18	12	更新	対象外	設備	-	-	3.0	3.0	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40389	№1-1線形水ポンプ(処理水再利用機)	付帯設備	ポンプ	ポンプ	2001	H13	10	7	18	18	更新	対象外	設備	-	-	-	-	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40390	№1-2線形水ポンプ(処理水再利用機)	付帯設備	ポンプ	ポンプ	2001	H13	10	7	18	18	更新	対象外	設備	-	-	-	-	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40395	№1-1線形管線ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水機	汚泥ポンプ	2002	H14	15	7	17	11	更新	対象外	設備	-	-	3.0	3.0	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40396	№1-2線形管線ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水機	汚泥ポンプ	2002	H14	15	7	17	11	更新	対象外	設備	-	-	4.3	4.4	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40551	№1-1型ポンプ(脱臭機)	付帯設備	脱臭設備	ポンプ	2001	H13	10	7	18	18	更新	対象外	設備	-	-	3.0	3.0	-	□	□	-	-
40552	№1-2型ポンプ(脱臭機)	付帯設備	脱臭設備	ポンプ	2001	H13	10	7	18	18	更新	対象外	設備	-	-	3.0	3.0	-	□	□	-	-
40553	№1-1型活性炭吸着塔(脱臭機)	付帯設備	脱臭設備	活性炭吸着塔	2001	H13	10	7	18	18	更新	対象外	設備	-	-	3.0	3.0	-	□	□	-	-
40554	№1-2型活性炭吸着塔(脱臭機)	付帯設備	脱臭設備	活性炭吸着塔	2001	H13	10	7	18	18	更新	対象外	設備	-	-	3.0	3.0	-	□	□	-	-
40564	№1-1型ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水機	汚泥ポンプ	2001	H13	10	7	18	18	更新	対象外	設備	-	-	3.0	3.4	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40567	№1-2型ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水機	汚泥ポンプ	2001	H13	10	7	18	18	更新	対象外	設備	-	-	3.0	3.4	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)
40568	№1-1型投入機	汚泥処理設備	汚泥脱水機	投入機	2001	H13	10	7	18	18	更新	対象外	設備	-	-	3.4	3.4	-	□	□	-	ユニット化(後部設備)

表8-4-3 投資基本方針一覧(機械)3/5
 東武山手浄化センター

装置 番号	装置名称	大分類	中分類	小分類	設置年度	① 標準 耐用 年数	② 実 績 耐 用 年 数	③ ①/② の 差	④ 耐用 年 数 の 差	⑤ 耐用 年 数 の 差	⑥ 耐用 年 数 の 差	投資基本方針			備考		
												更新	維持	廃止		経過	
																経過の状況・ 故障の発生 (2019(R1)～ 2022(R1))	経過の状況・ 故障の発生 (2023(R1)～ 2024(R1))
40509	No.27-1投入機	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	脱水汚泥貯留装置	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)	
40510	No.1-1産量1号機	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	脱水汚泥貯留装置	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40511	No.11-1投入機	付帯設備	配管類	電動弁	2002	H14	15	7	17	17	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40512	No.27-1投入機	付帯設備	配管類	電動弁	2002	H14	15	7	17	17	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40513	No.11-4排油ポンプ吐出弁	付帯設備	配管類	電動弁	2002	H14	15	7	17	17	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40514	No.27-1排油ポンプ吐出弁	付帯設備	配管類	電動弁	2002	H14	15	7	17	17	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40515	1号No.11-1投入機	付帯設備	配管類	電動弁	2002	H14	15	7	17	17	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40516	No.11-1投入機	付帯設備	配管類	電動弁	2002	H14	15	7	17	17	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40517	No.27-1投入機	付帯設備	配管類	電動弁	2002	H14	15	7	17	17	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40518	流動捕集機	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	焼却炉	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	
40519	電気手動機	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	熱交換器	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	
40520	流動ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	送風機	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40521	水加温機	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	熱交換器	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	
40522	駆動ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	送風機	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40523	No.1管理ポンプ供給ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	排煙処理塔	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	
40524	No.2管理ポンプ供給ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	排煙処理塔	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40525	排水ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	スクリューコンベヤ	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40526	砂集塵機	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	パレットコンベヤ	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40527	砂集塵機	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	反転ポンプ	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40528	反転ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	77インチコンベヤ	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40529	反転ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	反転ポンプ	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40530	反転ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	反転ポンプ	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40531	燃料ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	燃料供給装置	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)
40532	No.11排水ポンプ	汚泥処理設備	汚泥脱水・油離脱	燃料供給装置	2001	H13	10	7	18	18	0	0	0	0	0	0	ユニット化(機部設備)

表8-4-3 改築基本方針一覧(機械・4.5
豊木川浄化センター)

国 庫 番 号	資産名称	大分類	中分類	小分類	設置年度	① 標準 耐用 年数	② 分 割 耐 用 年 数	③ 修 繕 週 期 年 数	④ 修 繕 方 法	修 繕 計 画	修 繕 の 実 施 の 期 間	期間		経費		重要基本方針			備考		
												事業年度 2024(R1)	事業最終年 2024(R1)	事業年度 2024(R1)	事業最終年 2024(R1)	変更	廃止	経費の 必要性		変更	廃止
40093	No.2オイル駆逐ポンプ	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	燃料供給装置	2001	H13	10	7	18	18	更新	更新	-	-	4.4	4.4	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40094	オイルサエスタク	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	燃料供給装置	2001	H13	10	7	18	18	更新	更新	-	-	4.4	4.4	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40095	No.1オイルポンプ	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	燃料供給装置	2001	H13	10	7	18	18	更新	更新	-	-	4.4	4.4	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40096	No.2オイルポンプ	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	燃料供給装置	2001	H13	10	7	18	18	更新	更新	-	-	4.4	4.4	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40097	補助燃料装置(係部がバー)	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	補助燃焼装置	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40098	補助燃料装置(砂中分)	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	補助燃焼装置	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40099	バーナーD7	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	補助燃焼装置	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40000	冷却器給水槽	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	熱交換器	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	4.4	4.4	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40001	No.1冷却器給水ポンプ	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	熱交換器	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40002	No.2冷却器給水ポンプ	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	熱交換器	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40003	No.1循環ポンプ	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	排煙処理塔	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.1	3.1	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40004	No.2循環ポンプ	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	排煙処理塔	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.1	3.1	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40005	習性ソーダク	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	排煙処理塔	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40006	煙突	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	煙道	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40007	No.1空気圧縮機	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	空気圧縮機	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40008	No.2空気圧縮機	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	空気圧縮機	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40009	除湿器	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	空気圧縮機	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40010	空気機(係部用汚泥吸引機)	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	空気圧縮機	2002	H14	10	7	17	17	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40011	No.1給水ポンプ	水処理設備	用水設備	ポンプ	2002	H14	15	7	17	17	更新	更新	-	-	3.1	3.1	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40012	No.2給水ポンプ	水処理設備	用水設備	ポンプ	2002	H14	15	7	17	17	更新	更新	-	-	3.1	3.1	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40013	No.1砂ろ過水ポンプ	水処理設備	用水設備	ポンプ	2002	H14	15	7	17	17	更新	更新	-	-	3.1	3.1	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40014	No.2砂ろ過水ポンプ	水処理設備	用水設備	ポンプ	2002	H14	15	7	17	17	更新	更新	-	-	3.1	3.1	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40015	白濁防止ポン	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	送風機	2001	H13	10	7	18	18	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)
40016	白濁防止予熱器	汚泥処理設備	汚泥吸引・油離脱	熱交換器	2001	H13	10	7	18	18	更新	更新	-	-	3.0	3.0	■	□	□	-	ユニット化(機部設備)

第6-4-3 設備基本方針一頁(機械)5/5
岩木川浄化センター

固定 番号	資産名称	大分類	中分類	小分類	設置年度	① 標準 耐用年数	② 実 耐用年数	③ ④ 経過 経過 経過 経過 経過 経過	管理 方法	備 考	課 税 方 式	償還 の 手 続 の 有 無	償還 の 手 続 の 有 無	時間		状態		設備基本方針			備考			
														標準耐用年数	償還の開始年度 (2019年)	償還の終了年度 (2024年)	償還の開始年度 (2019年)	償還の終了年度 (2024年)	更新 計画	廃止 計画		更新 計画	更新 計画	更新 計画
40017	ハツリ6分	汚泥処理設備	汚泥脱水・濃縮施設	ハツリ6分	2001	H13	10	7	18	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	-	-	2年	2023年	■	□	□	-	-	-
40018	排煙処理塔	汚泥処理設備	汚泥脱水・濃縮施設	排煙処理塔	2001	H13	10	7	18	1.8	1.8	1.8	1.8	-	-	3.7	2.7	■	□	□	□	-	-	-
40019	脱臭27分	付帯設備	脱臭設備	7分	2002	H14	10	7	17	1.7	1.7	1.7	1.7	-	-	1.8	1.8	■	□	□	□	-	-	ユニット化(備置設備)
40020	脱臭塔	付帯設備	脱臭設備	活性化吸着装置	2002	H14	10	7	17	1.7	1.7	1.7	1.7	-	-	1.8	1.8	■	□	□	□	-	-	ユニット化(備置設備)
40021	焼却炉No.1排排水ポンプ	付帯設備	ポンプ類	排排水ポンプ	2002	H14	10	7	17	1.7	1.7	1.7	1.7	■	-	-	-	■	□	□	□	-	-	ユニット化(備置設備)
40022	焼却炉No.2排排水ポンプ	付帯設備	ポンプ類	排排水ポンプ	2002	H14	10	7	17	1.7	1.7	1.7	1.7	■	-	-	-	■	□	□	□	-	-	ユニット化(備置設備)
40023	焼却炉No.3排排水ポンプ	付帯設備	ポンプ類	排排水ポンプ	2002	H14	10	7	17	1.7	1.7	1.7	1.7	■	-	-	-	■	□	□	□	-	-	ユニット化(備置設備)
40024	焼却炉No.4排排水ポンプ	付帯設備	ポンプ類	排排水ポンプ	2002	H14	10	7	17	1.7	1.7	1.7	1.7	■	-	-	-	■	□	□	□	-	-	ユニット化(備置設備)
40025	焼却炉No.5排排水ポンプ	付帯設備	ポンプ類	排排水ポンプ	2002	H14	10	7	17	1.7	1.7	1.7	1.7	■	-	-	-	■	□	□	□	-	-	ユニット化(備置設備)

表0-4-8 改善基本方針一覧(電気設備) / 11
 基本自浄化センター

調査 番号	資産名称	設置年度	① 標準 耐用 年数	処分 期限 期間	② 経過 年数	② / ① 経過 年数 超過 率	管理 方法	改善 の 対 象	事業 の 高 度 化 の 有 無	時期			状態		改善基本方針		備考
										現在年度 2019(R1)	事業開始年度 2004(R1)	事業終了年度 2024(R1)	現在の課年度 2019(R1)	事業開始年度 2004(R1)	改善の 必要性	更新	
50025	No.1F~4F給水	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50026	No.1発電機	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50027	排煙機	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50028	No.1発電機	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50029	No.1自動起動機	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50031	No.1排気消音器	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50032	燃料小出機	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50035	空気機(発電機)	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50036	NO1空気圧縮機	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50037	NO2空気圧縮機	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50038	発電機並列装置	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50039	発電機並列装置	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50040	No.1自家発電制御塔	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50041	冷却水機	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50044	地下ポンプ	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50045	地下燃料計量器	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50046	3F~5F+	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50047	冷却ポンプ駆動機	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	現在更新中
50057	中央発電機(5F500)	2000	20	7	18	1.0	納期	対象外	-	20	-	-	-	□	■	-	維持
50061	工料倉庫設備	1988	15	7	31	2.1	納期	対象外	-	22	○	-	-	■	□	-	目標耐用年数の超過より更新
50065	発電機(自家発電機)→E01	2004	10	7	15	1.5	納期	対象外	-	15	○	-	-	■	□	-	目標耐用年数の超過より更新
50074	燃料系低圧保護(EP11)	2009	10	7	10	1.0	納期	対象外	-	15	-	-	-	■	□	-	維持

表8-4-8 設備基本方針一覧(電気設備)4/11
新木川浄化センター

調査番号	資産名称	設置年度	①標準耐用年数	処分制限期間	②経過年数	②/①経過年数超過率	管理方法	寿命・劣化・経年変化対策	調査方法	事項 異動の有無・設備の増減	時期		状態		設備基本方針		備考	
											調査年度 2019(F1)	事業最終年度 2024(F2)	異動の有無 年度の有無	現在の健全度 2019(F1)	事業最終年度の健全度が、 2以下	更新		長寿 劣化 維持
50187	照明器具等一次盤(CH05下)	1988	20	7	31	1.6	時間	対象外	適宜	-	30	○	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50188	照明器具等(DL51)	1988	20	7	31	1.6	時間	対象外	適宜	-	30	○	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50189	No.1動力変圧器(DL53)	1988	20	7	31	1.6	時間	対象外	適宜	-	30	○	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50200	No.2動力変圧器(DL56)	1996	20	7	23	1.2	時間	対象外	適宜	-	30	-	-	-	■	□	■	標準耐用年数を超過するため、受変電設備のユニット化として更新
50201	照明主制御(DL52)	1988	20	7	31	1.6	時間	対象外	適宜	-	30	○	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50202	No.1動力主制御(DL44)	1988	20	7	31	1.6	時間	対象外	適宜	-	30	○	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50203	No.2動力主制御(DL45)	1988	20	7	31	1.6	時間	対象外	適宜	-	30	○	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50204	線電動力変圧器(DL61)	2001	20	7	18	0.9	時間	対象外	適宜	-	30	-	-	-	■	□	■	標準耐用年数を超過するため、受変電設備のユニット化として更新
50205	照明器具等(DL62)	2001	20	7	18	0.9	時間	対象外	適宜	-	30	-	-	-	■	□	■	標準耐用年数を超過するため、受変電設備のユニット化として更新
50207	A系組立コイル-1層(PA11)	2006	10	7	13	1.3	時間	対象外	適宜	-	15	-	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50208	A系組立コイル-2層(ZPA112)	2006	10	7	13	1.3	時間	対象外	適宜	-	15	-	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50209	F1F2コイル-1層(PA10)	2006	10	7	13	1.3	時間	対象外	適宜	-	15	-	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50208	柱上設備3.4系コイル-4層(KCC201/204)CC.4.3	2006	15	7	13	0.9	時間	対象外	適宜	-	22	-	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50209	柱上設備3.4系コイル-4層(TC201/203)CC.5.3	2006	15	7	13	0.9	時間	対象外	適宜	-	22	-	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50010	No.3.1.2変圧用配分用低圧動力線(TL201)	2006	15	7	13	0.9	時間	対象外	適宜	-	22	-	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50011	No.3.1.2変圧用配分用高圧制御装置(TN201)	2006	10	7	13	1.3	時間	対象外	適宜	-	15	-	-	-	■	□	■	機械負荷と関連するため維持
50340	柱上設備3.4系補助線電器器(OR201)CC.4.3Ry	2006	15	7	13	0.9	時間	対象外	適宜	-	22	-	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50347	柱上設備3.4系補助線電器器(OR202)CC.4.3Ry	2006	15	7	13	0.9	時間	対象外	適宜	-	22	-	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50348	柱上設備3.4系補助線電器器(TR201)CC.5.3Ry	2006	15	7	13	0.9	時間	対象外	適宜	-	22	-	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50349	柱上設備3.4系補助線電器器(TR202)CC.5.3Ry	2006	15	7	13	0.9	時間	対象外	適宜	-	22	-	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50352	柱上設備3.4系コイル-1層(PA201)BM.CTR01	2006	10	7	13	1.3	時間	対象外	適宜	-	15	-	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50353	柱上設備3.4系コイル-1層(PA201)BM.CTR01	2006	10	7	13	1.3	時間	対象外	適宜	-	15	-	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新

設備 番号	資産名称	設置年度	① 構造 耐用 年数	処分 期限 務 間	② 構造 耐用 年数	③ (1) 経費 率 (2) 経費 率 超過 率	管理 方法	更新 の 計 画 対 象	調査 方 法	事故	期間		状態		変更基本方針		備考
											現在 2019(01)	目標耐用年数 2025(01)	現在の健全度 2019(01)	非重要資産2006(16) の健全度が、 2以下	更新	延長 命化	
50254	No.1変電所(CH76上)	1988	20	7	31	1.6	定期	対象外	通常	-	30	○	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50255	PT室(CH76下)	1988	20	7	31	1.6	定期	対象外	通常	-	30	○	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50256	No.1動力変圧器一次室(CH75)	1988	20	7	31	1.6	定期	対象外	通常	-	30	○	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50257	No.2動力変圧器一次室(CH72)	2002	20	7	17	0.9	定期	対象外	通常	-	30	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新 機械劣化を超過するため、変電設備のユニット化として更新
50258	No.1動力変圧器室(GL73)	1988	20	7	31	1.6	定期	対象外	通常	-	30	○	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50259	No.2動力変圧器室(GL76)	2002	20	7	17	0.9	定期	対象外	通常	-	30	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新 機械劣化を超過するため、変電設備のユニット化として更新
50260	No.1動力主幹線(GL74)	1988	20	7	31	1.6	定期	対象外	通常	-	30	○	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50261	No.2動力主幹線(GL75)	1988	20	7	31	1.6	定期	対象外	通常	-	30	○	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50262	照明主幹線(GL72)	1988	20	7	31	1.6	定期	対象外	通常	-	30	○	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50263	分電盤(CF01)	1988	20	7	31	1.6	定期	対象外	通常	-	30	○	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50410	トキメック社製10kV-3相AM-CTR02	2006	10	7	13	1.3	定期	対象外	通常	-	15	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50411	砂ろ過機(緑輪)用-ゲージ駆動(VP01.02)	2010	10	7	9	0.9	定期	対象外	通常	-	15	-	-	□	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50426	清澄調整池取水ポンプ駆動機(VS62)	2004	15	7	15	1.0	定期	対象外	通常	-	22	-	-	□	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50427	清澄調整池取水ポンプ駆動機(VS63)	2004	15	7	15	1.0	定期	対象外	通常	-	22	-	-	□	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50526	中流汚泥濃縮機CND-7(WA201)BO_CTR01	2006	10	7	13	1.3	定期	対象外	通常	-	15	-	-	○	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50576	清澄調整池ポンプ 駆動機(FLCB.5)	2004	15	7	15	1.0	定期	対象外	通常	-	22	-	-	□	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50607	汚泥-ゲージ-レベルバルブ(MLB01)	2006	7	7	13	1.9	定期	対象外	通常	-	10	○	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50608	池底ポンプ駆動機(PS01)	2001	15	7	18	1.2	定期	対象外	通常	-	22	-	-	□	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50609	池底ポンプ(駆動機)(XS62)	1993	15	7	26	1.7	定期	対象外	通常	-	22	-	-	□	□	■	機械劣化と関連するため維持
50610	池底ポンプ(駆動機)(XS110)	1998	15	7	21	1.4	定期	対象外	通常	-	22	-	-	□	□	■	機械劣化と関連するため維持
50618	No.2中継ポンプ 構成入電計	2000	10	7	19	1.9	定期	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新
50623	ITV3(F)	2002	10	7	17	1.7	定期	対象外	通常	-	15	○	-	■	□	■	目標耐用年数の超過より更新

表9-4-8 設備基本方針一覧(電気設備)6/11
新米田浄化センター

調査番号	設備名称	設置年度	① 標準運用用年数	処分年限(年)	② 標準寿命(年)	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	管理方法	異常対応方針	事後 異常の発生・原因の調査	期間		状態		更新基本方針		備考
										目標耐用年数	事業最終年度 (2024/01)	現在の健全度 (2019/01)	事業最終年度(2024/01)の健全度(2024/01)	更新の必要性	更新	
50034	TV制御盤	2002	10	7	17	1.7	時置	対象外	-	15	○	-	■	□	-	目標耐用年数の超過より更新
51001	No.1変電機	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51002	No.1V1盤	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51003	No.1動力変圧器一次盤(FHC2H)	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51004	No.1動力変圧器一次盤(FHC2L)	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51005	No.1327アンパ盤	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51006	No.1327アンパ盤	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51007	切替OS盤	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51008	照明変圧器一次盤	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51009	母線連通盤	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51010	V1盤	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51011	No.1動力変圧器盤	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51012	照明変圧器盤	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51013	焼却汚泥処理機電源	1983	20	7	26	1.3	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51014	No.1動力主幹盤	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51015	照明主幹盤	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51016	No.1建築用特効変圧器盤	2004	20	7	15	0.8	時置	対象外	-	30	-	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51017	高圧電機庫(蓄電池盤)	2004	10	7	15	1.5	時置	対象外	-	15	○	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51018	高圧電機庫(整流器盤)	2004	10	7	15	1.5	時置	対象外	-	15	○	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51019	焼却電機庫(高電流盤)	2004	10	7	15	1.5	時置	対象外	-	15	○	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51020	焼却電機庫装置(整流器盤)	2004	10	7	15	1.5	時置	対象外	-	15	○	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新
51021	焼却電機庫装置(VA-19盤)	2004	10	7	15	1.5	時置	対象外	-	15	○	-	■	□	-	焼却設備のユニット化として更新

調査 番号	調査名称	設置年度	① 標準 運用 年数	② 処 分 期 間	③ 維 修 週 期	④ 管 理 方 法	長 寿 化 対 策	事 業 の 成 果 ・ 取 組 の 取 組	時間		状態		改善基本方針		備考	
									調査年度 2019(1)	事業最終年度 2024(1)	現在の健全度 2019(1)	事業最終年度の健全度 2024(1)	更新 要 否	長 寿 化 要 否		
51022	制御電源分岐盤1	2004	20	7	15	0.8	時間	対象外	通常	-	30	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51023	制御電源分岐盤2	2004	20	7	15	0.6	時間	対象外	通常	-	30	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51024	1号汚泥焼却①設備コントロールボックス	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51025	1号汚泥焼却②設備コントロールボックス	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51026	1号汚泥焼却③設備コントロールボックス	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51027	1号No.17-1号供給ポンプ盤	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	通常	-	15	○	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51028	1号No.27-1号供給ポンプ盤	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	通常	-	15	○	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51029	1号流動フロア盤	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51030	1号汚泥焼却①設備補助配電盤	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51031	1号汚泥焼却②設備補助配電盤	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51032	1号汚泥焼却③設備補助配電盤	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51033	汚泥焼却設備ファイバー	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	通常	-	15	○	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51034	1号汚泥焼却設備コントロール	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	通常	-	15	○	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51035	1号汚泥焼却設備計装盤	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51036	汚泥焼却設備7-1/F1イ盤	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	通常	-	15	○	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51037	1号7-1号流量7-1号現場盤(FILCB 11)	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51038	1号7-1号供給ポンプ現場盤(FILCB 12)	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51039	1号7-1号投入機現場盤(FILCB 13)	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51040	1号焼却炉非常停止現場盤(FILCB 20)	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51041	1号流動補助現場盤(FILCB 21)	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51042	1号流動・パンプ現場盤(FILCB 22)	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新
51043	1号砂外却コントロール現場盤(FILCB 24)	2004	15	7	15	1.0	時間	対象外	通常	-	22	-	■	□	○	焼却設備のユニット化として更 新

追加 番号	資産名称	設置年度	① 標準 耐用 年数	② 残 存 年 数	③ 残 存 率 %	④ ① 標準 耐用 年数 と ② 残 存 年 数 の 差	管理 方法	典 拠 化 対 象	調 査 方 法	事 務 内 容 の 説 明	特 徴			状 態		改 善 基 本 方 針			備 考	
											目 標 耐 用 年 数	現 在 の 耐 用 年 数	現 在 の 耐 用 年 数 と 目 標 耐 用 年 数 の 差	現 在 の 耐 用 年 数 と 目 標 耐 用 年 数 の 差	更 新	長 寿 命 化	維 持			
51044	1号砂搬送コンベヤ現場盤(FILCB.25)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51045	1号灰搬送用コンベヤ現場盤(FILCB.31)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51046	1号灰加湿機現場盤(FILCB.32)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51047	1号白煙防止-誘引ファン現場盤(FILCB.41)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51048	1号循環ポンプ現場盤(FILCB.44)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51049	1号苛性ソーダ供給ポンプ現場盤(FILCB.45)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51050	1号脱臭ファン現場盤(FILCB.51)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51051	1号苛性ソーダバルブ計器(FILCB.61)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51052	1号オキド移送ポンプ現場盤(FILCB.62)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51053	1号オキドポンプ現場盤(FILCB.63)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51054	1号空気圧縮機現場盤(FILCB.64)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51055	1号給水ポンプ現場盤(FILCB.65)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51056	1号砂ろ過水ポンプ現場盤(FILCB.66)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51057	1号No.1焼却機床排水ポンプ現場盤(FILCB.67A)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51058	1号No.2焼却機床排水ポンプ現場盤(FILCB.67B)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51059	1号No.3焼却機床排水ポンプ現場盤(FILCB.67C)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51060	1号No.4焼却機床排水ポンプ現場盤(FILCB.67D)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51061	1号No.5焼却機床排水ポンプ現場盤(FILCB.67E)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51062	電気機床排水ポンプ現場盤(FILCB.8)	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51063	1号No.1作業用電源盤	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51064	1号No.2作業用電源盤	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新
51065	1号No.3作業用電源盤	2004	15	7	15	1.0	① 修理	対象外	通常	-	-	-	-	-	-	-	■	□	□	焼却設備のユニット化として更 新

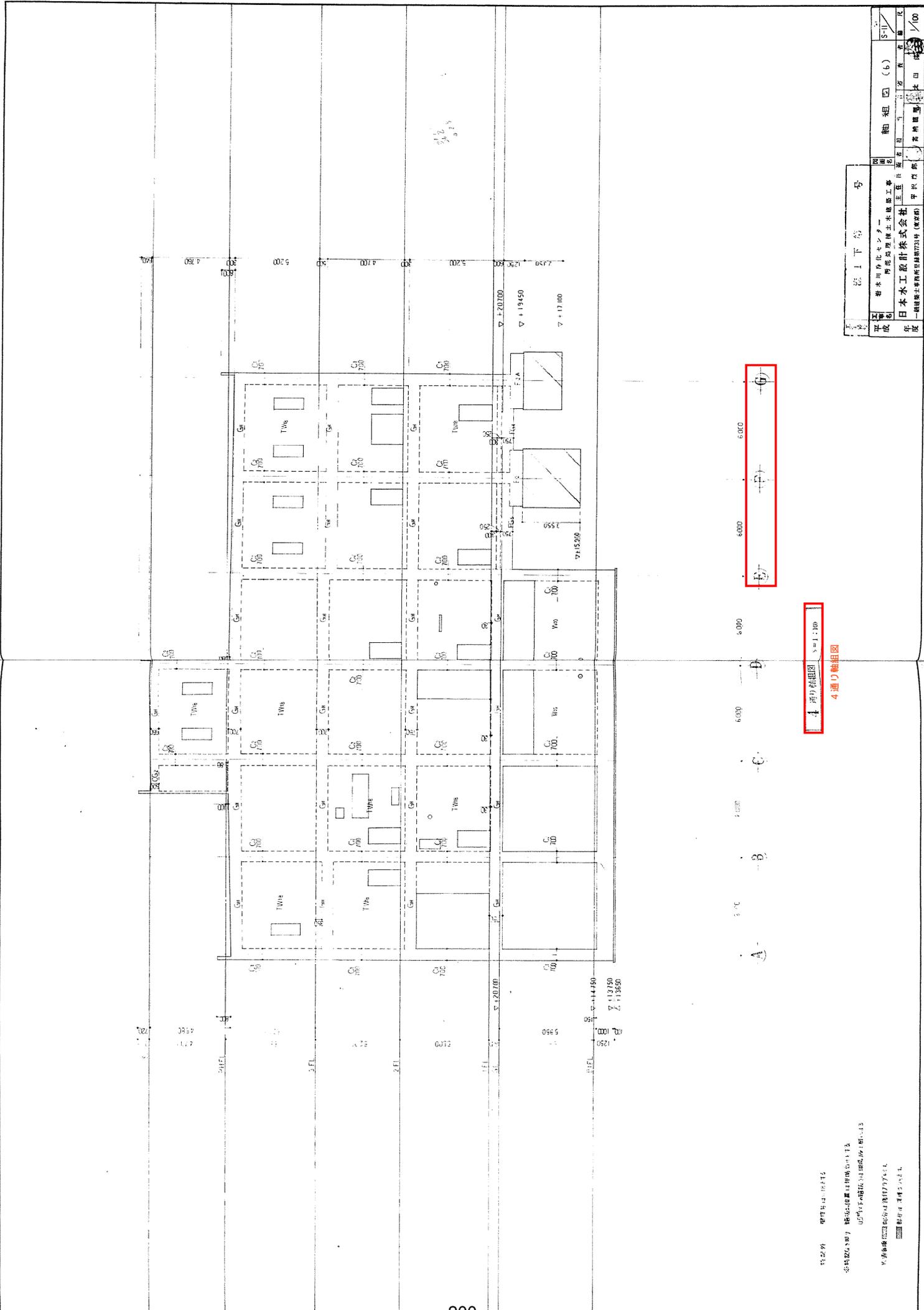
表3-4-8 改造基本方針一覧(電気設備)9/11
新本川浄化センター

調査 番号	装置名称	設置年度	① 標準 耐用 年数	② 分 割 限 期 間	② 経 過 年 数	② / ① 経 過 率	管理 方法	長 期 心 地 計 画	経 費 考 慮 方 法	事 故	時間			状態		改造基本方針			備 考	
											目録制年度	事業最終年度 (2024年度)	事業最終年度 (2019年度)	事業最終年度 (2024年度)	事業最終年度 (2019年度)	更新	長寿 命化	維持		更新の 必要性
\$1066	1号6kV作業用電源盤	2004	15	7	15	1.0	事後	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1067	燃料ポンプ計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1068	1号循環水流量計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1069	1号冷水通水流量計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1070	1号冷却媒体排水流量計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1071	1号煙室温度計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1072	白煙防止手動器出口温度計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1073	白煙防止手動器出口圧力計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1074	燃料ポンプ出口温度温度計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1075	1号冷卻水ポンプ出口圧力計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1076	1号煙室温度計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1077	1号煙室温度計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1078	1号煙室温度計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1079	1号煙室温度計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1080	1号冷卻水ポンプ出口圧力計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1081	1号冷卻水ポンプ出口圧力計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1082	1号冷卻水ポンプ出口圧力計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1083	1号冷卻水ポンプ出口圧力計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1084	1号冷卻水ポンプ出口圧力計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1085	1号白煙防止用空気流量計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1086	1号白煙防止用空気流量計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	
\$1087	1号冷卻水ポンプ出口圧力計	2004	10	7	15	1.5	計測	対象外	通常	-	22	-	-	■	□	□	□	□	焼却設備のユニット化として更 新	

調査 番号	調査名称	設置年度	① 標準 耐用 年数	② 耐用 年数	③ 耐用 年数	管理 方法	長 寿 化 策 計 対 象	調査 方 法	事項	期間			状態		改築基本方針			備考
										調査年度 2019(R1)	事業最終年度 2026(R7)	目標耐用年数	現在の健全度 2019(R1)	事業最終年度までの 健全度が 2以下	更新	長寿 命化	維持	
51088	No.17-4投入機作動水流量計	2004	10	7	15	1.3	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51089	No.27-4投入機作動水流量計	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51090	焼却炉17-4-1(1)温度計	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51091	No.1除塵ロータ駆動電圧計	2004	10	7	15	1.3	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51092	No.2除塵ロータ駆動電圧計	2004	10	7	15	1.3	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51093	1号荷役ノック流量計	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51094	1号荷役ノック量計水流量計	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51095	排煙処理塔pH測定器	2004	10	7	15	1.3	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51096	CO-O2分析計	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51097	1号流動空気流量計	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51098	砂中カク重油圧力計	2004	10	7	15	1.3	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51099	砂中カク重油流量計	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51100	焼却炉砂層温度計(1)	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51101	焼却炉砂層温度計(2)	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51102	焼却炉砂層温度計(3)	2004	10	7	15	1.3	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51103	焼却炉砂層温度計(4)	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51104	1号No.1-27-4焼却炉NOx計(計器置換)	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51105	流動空気温度計	2004	10	7	15	1.3	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51106	空気予熱器出口温度計	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51107	流動空気圧力計	2004	10	7	15	1.5	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51108	空気予熱器出口圧力計	2004	10	7	15	1.3	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新
51109	No.17-4供給タンク吐出圧力計	2004	10	7	15	1.3	時型	対象外	調査	-	-	-	-	○	■	□	□	更新設備のユニット化として更新

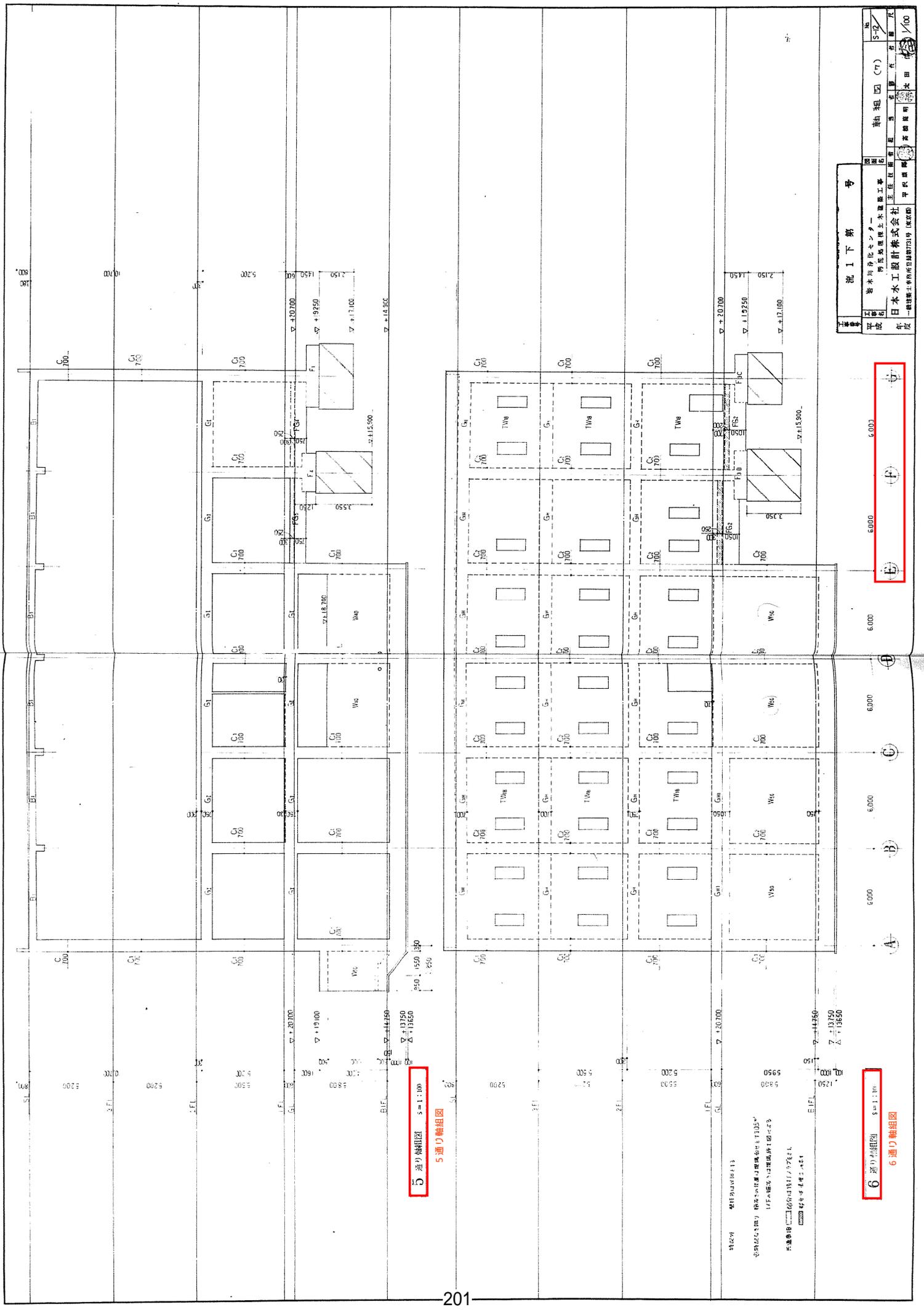
表B-4-8 主要基本方針一覧(電気設備)11/11
岩末川浄化センター

装置番号	装置名称	設置年度	①標準耐用年数	処分制限期間	②経過年数	②/①経過年数超過率	管理方法	高度化検討対象	事項	時期			状態		改善基本方針		備考	
										目標耐用年数		現在の標準 2018(R1)	事業最終年度 2024(R7)	異常の発生・故障の発生	更新の必要性	更新		維持
										現在年度 2018(R1)	事業最終年度 2024(R7)							
S1110	No.2-1-4-1 吸塵ポンプ吐出圧力計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1111	No.1 空気槽圧力計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1112	No.2 空気槽圧力計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1113	No.3 空気槽圧力計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1114	No.4 空気槽圧力計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1115	配水ポンプ流量計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1116	砂池配水ポンプ流量計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1117	No.1 2 循環ポンプ 針水断	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1118	No.1-1-1-1 4 循環ポンプレベル計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1119	No.1-2-1-1 4 循環ポンプレベル計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1120	No.1-3-1-1 4 循環ポンプレベル計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1121	No.2-1-1-1 4 循環ポンプレベル計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1122	No.2-2-1-1 4 循環ポンプレベル計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1123	No.2-3-1-1 4 循環ポンプレベル計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1124	イオン交換樹脂交換装置	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1125	配水ポンプレベル計	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1126	燃料ポンプレベル計兼(FLOB-61)	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	22	-	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1127	汚泥脱水設備RT装置(1)	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	15	○	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1128	汚泥脱水設備RT装置(2)	2004	10	7	15	1.5	時間	対象外	-	15	○	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1129	汚泥脱水設備レーザードープガン(1)	2004	7	7	15	2.1	時間	対象外	-	10	○	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		
S1130	汚泥脱水設備レーザードープガン(2)	2004	7	7	15	2.1	時間	対象外	-	10	○	■	□	■	□	廃却設備のユニット化として更新		



完成年度	平成	27	年	12	月	10	日
設計者	日本水工設計株式会社						
監理者	株式会社 〇〇〇〇						
製図者	〇〇〇〇						
図名	組組 (b)						
縮尺	1/100						

4 通口組組図 1/100
4 通口組組図



5 通り軸組図
S=1.10m

6 通り軸組図
S=1.10m

流 1 下 第 号

No.	S-12
図名	軸組図 (T)
作成	日本川北センター 株式会社 建築部
作成	日本工設計株式会社 株式会社 建築部
作成	第一建設株式会社 建築部

1:100
2024
2024年10月10日
本図は、設計者の責任で作成されたものであり、
施工時には、現場の実情を考慮して必要に応じて
変更を行う場合があります。
本図は、設計者の責任で作成されたものであり、
施工時には、現場の実情を考慮して必要に応じて
変更を行う場合があります。

岩木川浄化センター汚泥量 月変動

	岩木川浄化センター汚泥量 月変動												平均	最小	最大			
	2016	2017	2018	2019	2020	4	5	6	7	8	9	10				11	12	1
脱水ケーキ量 (m ³ /日)	2016	59.9	65.8	63.3	59.7	64.9	59.7	64.5	59.6	68.0	63.4	64.5	67.8	63.8	63.4	63.4	63.8	68
	2017	68.9	68.9	65.3	66.5	74.5	65.3	63.2	62.9	64.4	67.8	63.2	64.3	62.9	66.2	66.2	62.9	74.5
	2018	67.7	65.2	68.2	63.9	60.0	65.1	65.3	62.6	65.3	63.5	66.6	62.6	70.4	65.8	65.8	60	70.8
	2019	69.8	68.7	72.0	67.6	69.2	62.8	64.5	65.2	68.8	70.9	68.8	65.2	66.4	67.6	67.6	62.8	72
	2020	67.0	67.0	65.0	61.1	63.6	56.7	62.1	65.3	64.1	70.7	64.1	65.3	69.7	64.7	64.7	56.7	70.7
脱水ケーキ量 (平均を1とした場合)	2016	0.95	1.04	1.00	0.94	1.02	0.94	1.00	0.94	1.07	1.00	1.02	1.07	1.01	1.00	1.00	1.01	1.07
	2017	1.04	1.04	0.99	1.00	1.12	0.99	0.97	0.95	0.97	1.02	0.95	0.97	0.95	1.00	1.00	0.95	1.12
	2018	1.03	0.99	1.04	0.97	0.91	0.99	0.99	0.97	0.97	1.01	0.95	1.08	1.07	1.00	1.00	0.91	1.08
	2019	1.03	1.02	1.07	1.00	1.02	0.93	0.95	1.02	1.02	1.05	0.97	0.98	0.96	1.00	1.00	0.93	1.07
	2020	1.04	1.04	1.00	0.94	0.98	0.88	0.96	0.99	0.99	1.09	1.01	1.08	0.99	1.00	1.00	0.88	1.09

岩木川浄化センター汚泥含水率

	岩木川浄化センター汚泥含水率												平均	最小	最大	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
2016	77.6	78.2	77.9	77.9	78.7	77.9	77.9	78.3	77.5	78.6	78.5	78.4	78.1	78.1	77.5	78.7
2017	78.4	78.3	78	78.3	79.3	78.2	77.9	78.1	78.1	78.2	78	78.9	78.4	77.9	77.9	79.3
2018	78.2	78.2	78.2	77.6	77.7	78.1	77.8	78.2	78.2	78.5	78.5	77.9	78.1	77.6	77.6	78.5
2019	77.6	77.7	78.2	78	78.2	78.1	78	78.3	78.3	78.1	78.5	77.9	78.1	77.6	78.5	
2020	77.9	77.7	77.5	77.9	78	77.4	77.6	78	78.6	78.4	78.5	79.1	78.1	77.4	79.1	
平均値	78.0	78.1	78.1	78.0	78.5	78.2	78.0	78.0	78.0	78.4	78.4	78.3	78.1	77.4	78.3	

岩木川浄化センター汚泥有機分率

	岩木川浄化センター汚泥有機分率												平均	最小	最大
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
2016	90.9	87.7	89.0	88.9	87.3	86.3	88.8	82.8	93.8	86.8	86.7	88.7	88.1	82.8	93.8
2017	89.6	88.2	84.7	85.3	86.2	89.1	89.5	85.9	94.1	87.3	91.0	86.7	88.1	84.7	94.1
2018	91.8	85.6	87.6	89.7	86.9	89.1	87.5	87.4	87.0	87.2	-	91.1	88.3	85.6	91.8
2019	87.5	91.0	88.5	89.9	88.1	89.5	89.4	83.6	92.0	87.5	88.9	87.4	88.6	83.6	92.0
2020	89.6	89.7	89.8	89.0	89.5	85.7	88.1	91.3	88.1	84.3	-	91.1	88.7	84.3	91.3
平均値	89.9	88.4	87.9	88.6	87.6	87.9	88.7	86.2	91.0	86.6	88.9	89.0	88.4	82.8	94.1

有機分率は焼却炉投入汚泥固形物量と焼却灰量から算出した値

岩木川浄化センター汚泥有害物質含有量

試験項目	規制値	H27.4.8	H27.10.8	H28.4.6	H28.10.6	H29.4.12	H29.10.5	H30.4.4	H30.10.4	H31.4.4	R1.10.2
1 砒素又はその化合物	0.003%=50mg/kg	0.6	0.9	0.4	1.7	0.1	2.2	1.7	0.6	0.8	1.9
2 カドミウム又はその化合物	0.0005%=5mg/kg	0.3	0.3	0.6	3.5	0.1	0.6	0.4	0.7	0.5	0.6
3 水銀又はその化合物	0.0002%=2mg/kg	0.19	0.46	0.01	0.4	0.25	0.68	0.32	0.54	0.27	0.45
4 ニッケル又はその化合物	0.03%=300mg/kg	10	10	9	23	2	15	10	13	18	6
5 クロム又はその化合物	0.05%=500mg/kg	4	8	2	9	<1	6	3	5	7	4
6 鉛又はその化合物	0.01%=100mg/kg	0.3	10	6.9	27	1.3	11	6	6.6	7.1	7.2

岩木川浄化センター汚泥主要成分含有量

試験検査項目	測定結果		試験検査方法
	2021/6/30	2022/3/1	
窒素全量	1.25%	1.03%	肥料等試験法4.1.1.b
りん酸全量	0.62%	0.54%	肥料等試験法4.2.1.a
加里全量	0.05%	0.09%	肥料等試験法4.3.1.a
有機炭素	9.94%	9.66%	肥料等試験法4.11.1.b
炭素窒素比	8.00%	9.40%	計算による(備考参照)
銅全量	35mg/kg	31mg/kg	肥料等試験法4.10.1.a
亜鉛全量	87mg/kg	71mg/kg	肥料等試験法4.9.1.a
石灰全量	0.12%	0.17%	肥料等試験法4.5.1.a

炭素窒素比 = 有機炭素 ÷ 窒素全量

別紙 20 標準耐用年数表

標準耐用年数 土木・建築付帯設備

平成3年4月23日事務連絡別表、平成15年6月19日改正

大分類	中分類	小分類		年数 (注)							
管理棟 (処理場内の建物及び場外のポンプ場等は、すべて管理棟に準ずる。)	躯体	仕様	鉄筋コンクリート又は鉄筋鉄骨コンクリート造	50							
			金属造	35 (25)							
		仕上	内装	床	15 (10)						
	壁										
	天井										
	外装(壁)		10								
	屋根仕上げ										
	防水	屋根防水	10								
		水槽防水									
	建具	サッシ	ドア	18							
			シャッター								
			オーバースライダ								
			パーテーション								
			笠木								
	金属物	手摺	18								
		EXP・金物									
		梯子									
		タラップ									
		ループドレン									
		階段									
鉄蓋(車道部)		15									
鉄蓋(その他)		30									
ポンプ場施設	除砂施設	躯体	仕様	鉄筋コンクリート又は鉄筋鉄骨コンクリート造	50						
				金属造	35 (25)						
	揚水施設	躯体	仕様	鉄筋コンクリート又は鉄筋鉄骨コンクリート造	50						
共通施設	付帯設備	内部防食	手摺	10							
			グレーチング								
			簡易覆蓋								
雨水調整池 滞水池	躯体	鉄筋コンクリート	50								
汚水調整池	躯体	鉄筋コンクリート	50								
水処理施設	沈殿施設	躯体	仕様	鉄筋コンクリート又は鉄筋鉄骨コンクリート造	50						
				金属造	35 (25)						
	反応タンク施設	躯体	仕様	鉄筋コンクリート又は鉄筋鉄骨コンクリート造	50						
				金属造	35 (25)						
	消毒施設	躯体	仕様	鉄筋コンクリート又は鉄筋鉄骨コンクリート造	50						
				金属造	35 (25)						
場内管渠設備	躯体	仕様	鉄筋コンクリート又は鉄筋鉄骨コンクリート造	50							
			金属造	35 (25)							
共通施設	付帯設備	内部防食	手摺	10							
			グレーチング								
			簡易覆蓋								
汚泥処理施設	躯体	濃縮タンク	消化タンク	貯留タンク	洗浄タンク	45					
							共通施設	付帯設備	内部防食	手摺	10
										グレーチング	
										簡易覆蓋	
場内整備	場内道路	舗装	アスファルト	10							
			鉄筋コンクリート	15							
		路盤	コンクリート製品	15							
			緑石	15							

注) []内は金属製及び合成樹脂製
()内の数値は、処理施設上屋の場合

大分類	中分類	小分類		年数 (注)
場内整備	場内施設	門・圍障	鉄筋コンクリート	30
			石	35
			金属	10
		倉庫・材料置場	鉄筋コンクリート	50
金属	35			
場内施設	擁壁、堤防	50		
	排水施設	25		
外灯	25			
樋門施設	躯体	鉄筋コンクリート	50	
管路施設	管渠 (マンホール間)	鉄筋コンクリート	50	
		遠心力鉄筋コンクリート		
		陶		
		硬質塩化ビニル		
		FRPM		
		鑄鉄		
		ダクタイル鑄鉄		
		鋼		
		コンクリート		
		レンジコンクリート		
	樹	コンクリート	50	
		硬質塩化ビニル	50	
	取付管	硬質塩化ビニル	50	
		陶		
	マンホール	共通	遠心力鉄筋コンクリート	50
本体(コンクリート製)				
本体(硬質塩化ビニル製)				
本体(レンジコンクリート製)				
鉄蓋(車道部)	15			
鉄蓋(その他)	30			
管理棟 (処理場内の建物及び場外のポンプ場等は、すべて管理棟に準ずる。)	共通	内部防食	10	
		給排水・衛生・ガス設備	揚水ポンプ	15
			電気温水器	
			給湯ボイラ	
			衛生器具	
			ガス設備	
			ガス給湯器	
		床排水ポンプ	給水管・水栓・排水管・ガス管	40 [15]
			受水槽・高架水槽	
			温水ボイラ	
		空調・換気設備	温風暖房器	15
			ダクト	
			チラーユニット	
			冷凍機	
			ファンコイル	
熱交換器				
オイルポンプ				
燃料タンク				
膨張タンク				
エアコン(含パッケージエアコン)				
冷却・循環ポンプ				
クーリングタワー				
ファン				
エアカーテン				
電気設備	電灯分電盤	15		
	照明器具			
	アンプ			
	スピーカ			
	交換機			
	電話器類			
消火災害防止設備	避雷針	15		
	接地端子類			
	動力制御盤			
	配線・配管類・配管器具			
	受信機		8	
	感知器			
スプリンクラ				
防犯受信機				
進入検知機				
特殊消火装置				
防火扉	18			
配線・配管類・配管器具	15			
昇降機	エレベータ	17		
可動間仕切り	アコーディオンカーテン	15		
スライディングドア				

標準的耐用年数 機械設備(1/2)

平成3年4月23日事務連絡別表、平成15年6月19日改正

大分類	中分類	小分類	年数 (注)	大分類	中分類	小分類	年数 (注)	
沈砂池設備	スクリーン かす設備	スクリーン	15	水処理設備	反応タンク 設備	冷却水ポンプ	15	
		自動除塵機				冷却塔		
		破碎機				乾式フィルタ		
		ベルトコンベヤ				湿式フィルク		10
		フライトコンベヤ				機械式エアレーション装置		
		スクリュウコンベヤ				水中攪拌機		
		スキップホイスト				膜ユニット		
		貯留装置				回転円板		
		スクリーンかす洗浄機				散水機		
		スクリーンかす脱水機				汚泥ポンプ		
	沈砂かき揚げ機	上澄水排出装置						
	沈砂洗浄機	酸素発生装置						
	スクリュウコンベヤ	散気装置						
	汚水 沈砂設備	流水トラフ	15		最終沈殿池 設備	汚泥かき寄せ機	15	
		トラフコンベヤ				スカム除去装置		
		フライトコンベヤ				スカム分離機		
		ベルトコンベヤ				スカム移送ポンプ		
		スキップホイスト				返送汚泥ポンプ		
		揚砂ホンプ				余剰汚泥汚泥ポンプ		
		噴射式揚砂機				テレスコープ弁		
		沈砂分離機						
		貯留装置						
		沈砂かき揚げ機						
	雨水 沈砂設備	沈砂洗浄機	20		消毒設備	薬品貯留タンク	10	
		スクリュウコンベヤ				薬品注入機		
		流水トラフ				塩素ガス中和装置		
		トラフコンベヤ				紫外線滅菌装置		
		フライコンベヤ				オゾン発生装置		
		ベルトコンベヤ				塵オゾン処理装置		
		スキップホイスト				反応クック(鋼板製)		
揚砂ホンプ								
噴射式揚砂機								
沈砂分離機								
ポンプ設備	汚水 ポンプ設備	貯留装置	15	用水設備	マイクロストレナー	20		
		ポンプ本体			自動洗浄ストレナー			
		(※グラインダーポンプを含む)			ろ過機			
		電動機			自動給水装置			
		減速機			ポンプ			
		抵抗器・制御器			ポンプ本体			
		吐出弁			電動機			
		逆止弁			減速機			
		真空ポンプ			抵抗器・制御器			
		貯留タンク			吐出弁			
	真空弁	逆止弁						
	水中攪拌機							
	雨水 ポンプ設備	ポンプ本体	20	高度処理設備 (水処理設備 に準じる)	反応タンク設 備	薬品ポンプ	15	
		電動機			薬品タンク			
		減速機			攪拌装置			
		抵抗器・制御器			薬品ポンプ			
		吐出弁			薬品タンク			
		逆止弁			ろ過機			
		ディーゼル機関			ポンプ			
		ガスタービン			流入スクリーン			
空気圧縮機		活性炭吸着塔						
燃料ポンプ		ポンプ						
燃料タンク	再生炉							
真空ポンプ								
消音器								
冷却器								
排水ポンプ車(車両本体)								
排水ポンプ車(車載設備)								
雨水滞水池 ・調整池	雨水滞水池 調整池設備	ポンプ本体	20	汚泥処理設備	汚泥ポンプ	15		
		電動機			自動除塵機			
吐出弁	破碎機							
逆止弁	スクリュウコンベヤ							
汚泥かき寄せ機	貯留装置							
ポンプ本体	スクリーンかす洗浄機							
電動機	スクリーンかす脱水機							
吐出弁	汚泥攪拌機							
逆止弁	汚泥ポンプ							
汚泥輸送・ 前処理 設備	汚泥攪拌機	10						
汚水調整池	汚水調整池 設備	汚泥輸送ポンプ	15	洗浄水ポンプ	15			
		電動機		洗浄水タンク(鉄筋コンクリート 又は鉄骨鉄筋コンクリート造)	50			
水処理設備	最初沈殿池 設備	吐出弁	15	洗浄水タンク(鋼板製)	35			
		逆止弁		計測ビット(鋼板製)	35			
		汚泥等受入クック(鉄筋コンクリート 又は鉄骨鉄筋コンクリート造)		50				
		汚泥等受入タンク(鋼板製)		35				
		汚泥計量分配槽(鋼板製)		35				
水処理設備	反応タンク設 備	汚泥ポンプ	20	汚泥濃縮 設備	汚泥かき寄せ機	15		
		抵抗器・制御器			汚泥ポンプ			
		吐出弁			浮上濃縮タンク(鋼板製)			
		逆止弁			汚泥かきとり機			
		潤滑油装置			加圧タンク			
	反応タンク設 備	電動機	15		加圧ポンプ		10	
		抵抗器・制御器			遠心濃縮機			
		吐出弁			センタードーム			
		逆止弁			ガス攪拌装置			
		潤滑油装置			機械攪拌機			
反応タンク設 備	電動機	20	汚泥ポンプ	15				
	抵抗器・制御器		脱硫装置					
	吐出弁		余剰ガス燃焼装置					
	逆止弁							
	潤滑油装置							

標準的耐用年数 機械設備(2/2)

平成3年4月23日事務連絡別表、平成15年6月19日改正

大分類	中分類	小分類	年数(注)	
汚泥処理設備	汚泥消化タンク設備	燃料タンク	15	
		燃料ポンプ	15	
		ガスホルダ	8	
		蒸気ボイラ		
		温水ボイラ		
		熱交換器		
	汚泥洗浄タンク設備	汚泥かき寄せ機	15	
		洗浄ポンプ		
		汚泥ポンプ		
	汚泥貯留設備	水中攪拌機	10	
		機械式攪拌機	15	
		空気攪拌装置		
		汚泥ポンプ		
	調質設備	消石灰注入装置	15	
		無機凝集剤注入装置		
		有機凝集剤注入装置		
		凝集混和タンク		
		造粒調質装置		
	熱処理設備	蒸気ボイラ	8	
		熱交換機		
		反応器		
		汚泥ポンプ	15	
		破砕機		
		熱濃かき寄せ機		
	汚泥脱水設備	汚泥脱水機	15	
		汚泥供給ポンプ		
		真空ポンプ		
		空気圧縮機		
		フライトコンベヤ		
		ベルトコンベヤ		
		脱水汚泥移送ポンプ		
		貯留装置		
		移動脱水車(脱水乾燥車を含む:車両本体)		7
		移動脱水車(脱水乾燥車を含む:車載機器)		10
	汚泥乾燥設備	汚泥乾燥機	8	
		蒸気ボイラ		
		温水ボイラ		
		熱風発生炉		
		スクラバ		
		熱交換器		10
サイクロン				
バグフィルタ				
排煙処理塔				
排煙処理塔				
汚泥焼却・熔融設備	脱水汚泥貯留装置	10		
	脱水汚泥移送ポンプ			
	焼却炉			
	熔融炉			
	送風機			
	燃料供給装置			
	補助燃焼装置			
	熱交換器			
	廃熱ボイラー			
	脱硝装置			
	廃煙処理塔			
	乾式電気集塵機			
	湿式電気集塵機			
	バグフィルタ			
	サイクロン			
	灰搬出機			
	バケットコンベヤ			
	フライトコンベヤ			
	スクリュウコンベヤ			
	灰ホッパ			
スラグ生成装置				
煙道				
空気圧縮機				
建設資材利用設備	貯留装置	10		
	プレス機			
	焼成機			
	梱包装置			

大分類	中分類	小分類	年数(注)
汚泥処理設備	コンポスト設備	切板機	10
		送風機	
		乾燥機	
		発酵槽(鋼板製)	
		振動機	
		袋詰機	
		定量供給機	
		コンベヤ	
		貯留装置	
		貯留装置	

※次表は全ての中分類に該当する設備、機器(装置)を示す。

大分類	中分類	小分類	年数(注)
付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	15[25]
		流出ゲート	
		バイパスゲート	
		連絡ゲート	
		可動堰	
	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	20
		送気	15[30]
	給水		
	送泥		
	排水		
	仕切弁		
	電動弁		
	脱臭設備	空気作動弁	10
		薬液酸化装置	
		オゾン酸化装置	
活性炭吸着装置			
直接燃焼装置			
酸又はアルカリ洗浄装置			
生物脱臭装置			
土壌脱臭装置			
ファン			
ダクト			
ポンプ	床排水ポンプ	10	
	焼却・熔融炉用	35<15>	
ボイラ用			
焼成用			
エンジン用			
重量計	トラックスケール	10	

注[]内は鑄鉄製< >内は金属製

標準的耐用年数 電気設備

平成3年4月23日事務連絡別表、平成15年6月19日改正

大分類	中分類	小分類	年数 (注)
電気計装設備	特高受変電設備	断路器	20
		遮断器	
		変流器	
		避雷器	
		変圧器	
		接地開閉器	
		計器用変圧器	
		保護継電器盤	
		断路器盤	
		遮断器盤	
		コンデンサ盤	
	受変電設備	断路器盤	20
		遮断器盤	
		変圧器盤	
		コンデンサ盤	
		変流器盤	
		計器用変圧器盤	
		低圧主幹盤	
		柱上開閉器	
	高調波抑制装置	10	
	自家発電設備	発電機	15
		原動機	
		発電機盤	
		同期盤	
		自動始動盤	
		補機盤	
		ダミー切換盤	
		冷却水ポンプ	
		冷却塔	
		給気ファン	
		排気ファン	
		ダミーロード	
消音器			
空気圧縮機			
燃料ポンプ		15	
燃料タンク			
制御電源及び計装用電源設備	蓄電池盤	10	
	充電器盤		
	インバータ盤	7	
	鉛蓄電池(長寿命型)		
	鉛蓄電池		
汎用ミニUPS	7		
負荷設備	高圧コンビネーションスタータ	15	
	コントロールセンタ		
	動力制御盤	10	
	回転数制御装置		

大分類	中分類	小分類	年数 (注)
電気計装設備	計測設備(運転制御に必要な機器)	流量計	10
		レベル計	
		質量計	
		温度計	
		pH計	
		ORP計	
		DO計	
		濁度計	
		濃度計	
		MLSS計	
		SV計	
		界面計	
		水分計	
		塩素濃度計	
		COD水質分析機器	
		全窒素水質分析機器	
		全りん水質分析機器	
		排ガス分析計	
	雨量計	10	
	雨量レーダー		
	監視制御設備	プロセスコントローラ	10
		シーケンスコントローラ	
		現場盤	15
		補助リレー盤	
		計装計器盤	
		監視盤	
		操作盤	10
		CRT操作卓	
		監視コントローラ	
		データロギングコントローラ	
		テレメータ・テレコントロール装置	
		ITV装置	
通信装置		7	
パソコン応用装置			
ケーブル・配管類	動力線	15	
	制御線		
	計装線		
	ラック		
	ダクト		
	電線管		
	通信線(光ケーブル)		